

話題 森林を大切に作る心を育むキノピー教室を開催

11月4日(金)、たむらこども園・ゆあさこども園において、コロナ禍で延期されていたキノピー教室が約3年ぶりに開催されました。この取り組みは、子どもたちに山の大切さや森林の役割を伝えるために開催され、園児たちは森林の役割についての紙芝居を鑑賞した後、紀の国森づくり大使のキノピーと一緒に楽しく遊びました。



▲たむらこども園



▲ゆあさこども園

話題 迫力ある音を全身で感じよう 太鼓鑑賞会を開催

12月5日(日)、湯浅小学校講堂で湯浅創生未来塾主催による太鼓鑑賞会を開催しました。湯浅町出身の和太鼓ソリスト嶋本 龍氏をお招きして、太鼓の演奏を披露していただき、オリジナルの独奏曲演奏や、太鼓にまつわるクイズ形式のトークなどを楽しみました。湯浅小学校の児童たちは耳だけではなく、全身で和太鼓の音を感じることができました。



話題 潮光園が移転しました



令和4年12月1日(日)より、特別養護老人ホーム「潮光園」が有田衛生施設事務組合の西隣に移転しました。新しくなった本施設には、従来型の多床室に加えプライバシーに配慮した個室ユニットも併設されており、和歌山県済生会が指定管理者として運営しています。

また、玄関のすぐ隣には「地域交流サロン」があり、地域の方との交流が図れる多目的スペースとなっています。



話題 令和4年度有田地域救急技術指導会を開催

湯浅広川消防組合は11月22日(火)、令和4年度有田地域救急技術指導会を開催しました。

有田郡市3地域の消防本部により合同で開催されたこの指導会は、3つの事例をブラインド形式で行いました。訓練終了後の検討会では、和歌山県立医科大学高度救命救急センターの医師を交えて、訓練の振り返りなど、積極的な意見交換が行われました。



話題 「人権の詩2022」理事長賞(優秀賞)を受賞!

(公財)和歌山県人権啓発センター主催「人権の詩2022」において、県内各地から応募のあった総数2,098点の中から14点が入賞作品に選ばれました。

湯浅町からは、小学生の部において落合 剛琉さん(湯浅小学校2年)が、作品名『おとうと』で理事長賞(優秀賞)を受賞しました。



※人権の詩は、日々の生活のさまざまな出来事を「人権」という視点で綴った作品です。